



# 光明の学び

光明祭前半の「映像作品上映」には約200名の保護者の皆様足を運んでくださいました。開催に当たってはPTA保護者会の方々が交代で会場の消毒等にお力を貸してくださり、安心・安全な環境の中で行う事ができました。御礼申し上げます。

学期末を迎えます。光明祭後半「作品展示」・授業参観、新校舎移転準備の「師走」がすぐそこです。

## 報告：保護者会 11/22(月)～26(金)

今回の保護者会も会場からのオンライン配信を併用したハイブリッド型を継続しました。御多用の中、御参加いただきありがとうございます。〈下：参加状況〉

日程	対象	会場参加	オンライン参加
11/22(月)	S小低学年	14名	10名
11/24(水)	S小高学年	7名	6名
11/25(木)	S中学部	15名	4名
11/26(金)	S高等部	集計前	集計前
11/26(金)	B全学部	集計前	—

## 防災訓練報告「防災の橋」を配布しました！

「学校の防災訓練の内容や備蓄食料・備付けの防災用品などの情報を！」との保護者の声を受けて、9月に行った総合防災訓練報告、避難経路、備蓄非常用食と防災用品一覧をまとめた全16ページの特集号「防災の橋」を全家庭に配布しました。お時間のある時にぜひお読みください。後日、防災についての御意見等を伺い、集約した御意見を専門家等による防災教育推進委員会での今後の充実に向けた協議に反映させていきます。

## スタート迫る！授業参観+光明祭後半の部「作品展示」

参観日調整に御協力いただき感謝いたします。参観指定日の前週金曜日に各家庭宛の「招待状」を学園生に託します。今回、西棟のアートギャラリー内の踊り場には大型作品2点を掲げました。御鑑賞ください。

## S：肢体不自由児・者の美術展の御案内！

伝統ある「第40回肢体不自由児・者の美術展」が下記の通り開催されます。全国規模の公募展として日本肢体不自由児協会が主催（東京都後援）され、同協会総裁の常陸宮殿下が例年は御臨席されての表彰式がオープニングとなります。

- ◆期間 12/15(水)～19(日)11時～19時  
※10日は12:30～、13日は17:00迄
- ◆開催会場／東京芸術劇場 5階ギャラリー1
- ◆交通／池袋駅西口徒歩3分

本校から多数の作品がエントリーしています。今回も複数の作品が入選候補となっているとのことのお知らせが

届いています。期待に胸を膨らませて吉報を待ちます！入選作品の発表は、例年ですと開催前週の後半に「厚生労働省ホームページ」上で公表されます。

## 第6回東京都特別支援学校 アートプロジェクト展！

都内の特別支援学校(都・区・国・私立の約70校)に在籍の児童・生徒が制作した優れた作品を発表する機会として都教育委員会が東京藝術大学の協力を得て開催するアートプロジェクト展が2年ぶりに再開します。

◆開催期間：令和4年1月5日(水)～1月16日(日)

◆展示会場：東京藝術大学大学美術館「陳列館」

本校からも光美展入選作の中から応募条件をふまえてエントリーしていましたが、25日に展示作品一覧が公表され、本校学園生の入選が判明しました。祝入選！

作品名「わたし」(アクリル絵具) S高1 A さん

(開校以来4年間で本校からの入選1名の難関です！)

## S：ミラコン2021プレッカップ 東京大会の結果！

5分間のプレゼン動画「社会への提言」でエントリーするプレゼンカップ東京ブロック大会の審査結果が届きました。本校から2名が入選！おめでとう！！

最優秀賞 S高2 B さん(全国大会出場へ)

奨励賞 S高1 A さん(地区大会銅賞)

※都内の高等部から都大会には11名が出場、各地区の最優秀作品が出場の全国大会は、本校を会場に12月16日(木)に開催され、文科大臣賞を目指します。

## S・B学習の結実期を迎えて～学園生の輝きを励みに～

本号にはアート作品に関する嬉しい入選情報を掲載していますが、学習の実りの時期はさらに続きます。

◆伝統ある「第26回NHKハート展」は障害種別を問わず(成人も含めて)詩の応募展。12月下旬発表(前回は応募3400人から50作品が入選の超難関)

◆都立特別支援学校総合文化祭：映像作品部門の入賞発表は12月下旬に。B部門がエントリーします。

◆分教室や訪問学級も含め全学園生作品が対象となる恒例の「光美展」は12月中に審査の上、1月の始業式会場で特賞を贈呈します。「光書展」も例年通り1月に開催し、3学期中に入選者に各賞を贈呈します。

◆2学期の読書月間の読書表彰及びPOPコンテストの表彰を2学期の終業式で行います。

◆全国規模での顕彰事業である「はばたき賞」、模範生徒を表彰する「都病弱特別支援校長会長賞」「都肢体不自由特別支援学校校長会長賞」の受賞者発表も例年、12月以降に行われます。

⇒受賞で輝く学園生の姿は、他の学園生の大きな励みとなります。讃え合いましょう 校長 田村 康二郎

## 光明祭「映像発表」鑑賞ありがとうございました！

11月4日（木）～6日（金）光明祭が行われました。コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、今年度は「全学部全学年映像作品発表」という初の開催方式となりました。

当日は、学園生全員の学習の成果を、学年ごとに物語や研究テーマ等に合わせて演じたり、学んだりした様子を収録した映像を発表しました。学年それぞれの特色を生かし、趣向を凝らした発表となり、保護者の皆様には、楽しんで鑑賞いただけたのではないかと思います。

PTAの皆様には「一人一役」として、会場案内、消毒等の御協力をいただきありがとうございました。

また、今回のコロナ禍での開催におきましては、入場制限、撮影制限、駐車場制限、感染症予防等、学校からの多数のお願いに対して、御理解、御協力をいただきましたこと、重ねて御礼申し上げます。

保護者の皆様から寄せられたアンケートを一部御紹介いたします。

◆日々の集大成で、劇という枠にとどまらず、日々の活動が見られたのが良かったです。(S小1)◆わが子の成長を見るのも嬉しいですが、クラスみんなの成長を見ることができて本当に嬉しかったです。(S小5)◆映像という発表で見る光明祭が思った以上にすてきでした。中学生らしく目的あるテーマがすばらしかったです。(S中1)◆一生懸命演じる姿に感動。字幕でキャストの名前が流れたら、このメンバーで卒業していくのだなと感傷的になりました。(S高3)◆クオリティの高い発表でびっくりでした。協同作業に感動です。(B)多数の御意見、御感想ありがとうございました。

(光明祭担当 主幹教諭 三屋みどり)



開閉会式に駆けつけてくれたこうちゃんめいちゃん

## ♪S 部門中学部 2 年生・高等部 1 年生に贈るクラシックコンサート♪

コロナ禍のため、校外学習に代わるスペシャルプログラムとしてクラシックコンサートを企画し、S部門中学部2年生とS部門高等部1年生が二公演に分かれて参加しました。音楽家として活躍されている「ユニットCLADEL」のフルート、ヴァイオリン、ピアノの三人の奏者に御来校いただきました。音楽家の方々が奏でるクラシックの世界を鑑賞し、豊かな感性を育み、学園生活でのレガシーとなる時間を仲間と共有する素晴らしい時間を過ごしました。

『アイネクライネ ナハトムジーク』の名曲で始まり、楽器の特徴を分かりやすく説明していただきながら、フルートでパールギュント組曲より『朝』、ヴァイオリンで『情熱大陸』、ピアノで『戦場のメリークリスマス』などの演奏がありました。45分間、生徒たちは、身を乗り出して聴き入ったり、リズムを身体で感じたりしながらCLADELの皆さんの豊かな音色を楽しみました。最後に、生徒から「いろいろな曲を聴き楽しかったです。」「今までに聴いたことのない音色でした。」「ありがとうございました。」とお礼の挨拶をして、華やかな舞台は終了しま

した。

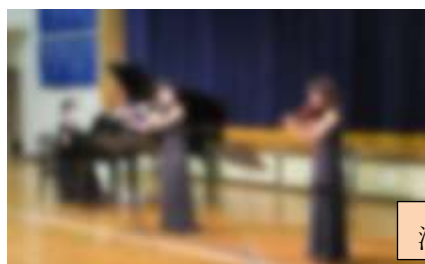
(オリパラ教育担当 主任教諭 達 直美)



皆さんと記念写真



鑑賞の様子



演奏の様子

## セーフティ教室

11月16日（火）にセーフティ教室が行われました。コロナ禍に対応して、B部門全学年とS部門小中高の卒業学年が代表として、各会場に分かれて、学習しました。

B部門は、「身の回りに潜む危険」と「Digi Police」というアプリを使った生活安全について警察の方から指導していただきました。各生徒が自身の生活圏を登録し、地域の安全情報を確認する方法を学びました。また、防犯ブザーや痴漢対策としての活用法なども実際にスマートフォンを操作しながら学びました。

S部門中学部3年生と高等部3年生は、世田谷区防災

対策本部北沢総合支所の方々に来ていただき「消火活動」と「煙中訓練」について体験的に学びました。実際に消火器を操作した効果的な消火の仕方や、火災時における煙中での移動の注意点などを学びました。

S部門小学部は、「交通安全」についてのDVDを観てから北沢警察署の方々に準備していただいた信号機と横断歩道を活用して横断歩道の渡り方について体験活動を行いました。青信号になってから右左右とみんなで声を出して繰り返し確認してから一人一人渡りました。左右を注意深く見る児童や手を上げて渡る児童もあり、交通安全の意識を高めることができました。

（安全指導担当 主任教諭 小林和貴）



「Digi Police」の活用について



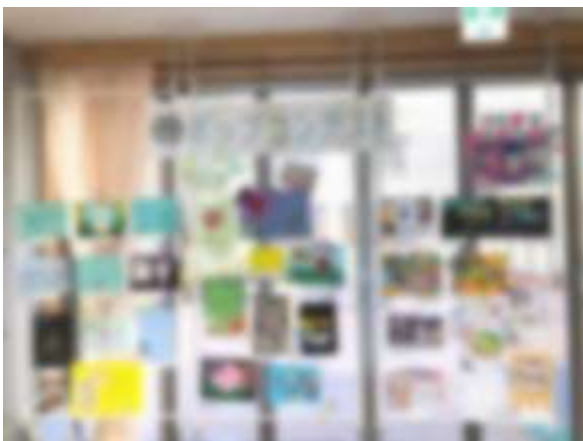
横断歩道の渡り方指導



煙中訓練

## POPコンテスト

10月の読書推進月間「Let's読書！」に併せて、初めての試みとして、第1回光明学園POPコンテストを開催しました。全校に呼び掛け、本校拠点の各学部、分教室、病院訪問の児童・生徒から応募がありました。作品は、本校拠点西棟1階のスクールバス昇降口前に展示を行いました。



作品展示の様子（西棟1階スクールバス昇降口前）

審査会を11月12日（金）に行いました。審査員として日頃から交流のある世田谷区立梅丘中学校の岩崎校長先生、有吉PTA代表会長をお招きし、校長・副校長がかわり、統一した審査基準のもと公正に審査を行い、全校で16点の作品を優秀作品と決定しました。優秀作品は「光と虹の友情校」の都立鹿本学園にて、鹿本学園の児童・生徒に投票してもらい、最優秀作品を決定します。同様に光明学園でも鹿本学園の優秀作品を展示して児童・生徒が投票を行い、最優秀作品を決定します。お互いの学校で選んだ最優秀作品の表彰式は、12月21日（火）の午前中に両校をオンラインでつないで行う予定です。

（学校図書館担当 主幹教諭 高澤昇太郎）



POPコンテスト審査会の様子

